

工場設備の巡回・点検業務の効率化を実現する『WIZIoT(ウィジオ)遠隔監視』サービスを展示
 ソラコム主催のIoTカンファレンス「SORACOM Discovery 2024」に出展



シャープの子会社である株式会社AIoTクラウド（本社：東京都江東区、代表取締役社長：松本 融）は、本年7月17日（水）に東京ミッドタウン六本木（東京都港区）で開催される株式会社ソラコム（本社：東京都港区、代表取締役社長：玉川 憲、以下、ソラコム）主催のIoTカンファレンス「SORACOM Discovery 2024」に出展します。本年2月より提供を開始した『WIZIoT（ウィジオ）遠隔監視』サービスを展示し、ソラコム製のクラウドカメラ「ソラカメ」を使用した遠隔点検の実演や、工場設備の巡回・点検業務への活用事例を紹介します。

■ 「SORACOM Discovery 2024」の概要

「SORACOM Discovery」は、IoTプラットフォームを提供するソラコムが主催するIoTカンファレンスです。特別講演やIoT・デジタルトランスフォーメーション（DX）に関する事例のプレゼンテーション、テクノロジーセッションなどが行われ、IoT技術に関心を持つ参加者が業界を超えて一堂に会し、昨年は、37社が出展し延べ3,000人が参加しました。

名称：「SORACOM Discovery 2024」

日時：2024年7月17日（水）9:00～18:45

場所：東京ミッドタウン六本木（東京都港区赤坂9丁目7-1）

＜メイン会場＞東京ミッドタウン・ホール（ミッドタウン・イーストB1F）

＜サテライト会場＞東京ミッドタウン・カンファレンス（ミッドタウン・タワー4F）

参加費：無料

「SORACOM Discovery 2024」について：<https://discovery.soracom.jp/2024/>

■ 主な出展内容

人手不足が深刻化し、工場の安全稼働に不可欠な設備点検業務の負担が増大する中、当社は、AIとIoT技術を活用して工場設備の巡回・点検業務を効率化するSaaSサービス『WIZIoT（ウィジオ）遠隔監視』サービスを開発。固定カメラ「ソラカメ」とスマホカメラを組み合わせることで、導入のしやすさと低コストを実現した本サービスの実演や活用事例などを紹介します。

1. 「ソラカメ」を活用した巡回点検業務の実演

「ソラカメ」を用いた巡回点検プロセスのデモンストレーションを行います。メーターおよびランプ読取による点検作業のデモを通じて、巡回点検業務の効率化を体感いただけます。

2. 各種メーターとランプの読み取り、および管理サービスにおけるデータ表示の実演

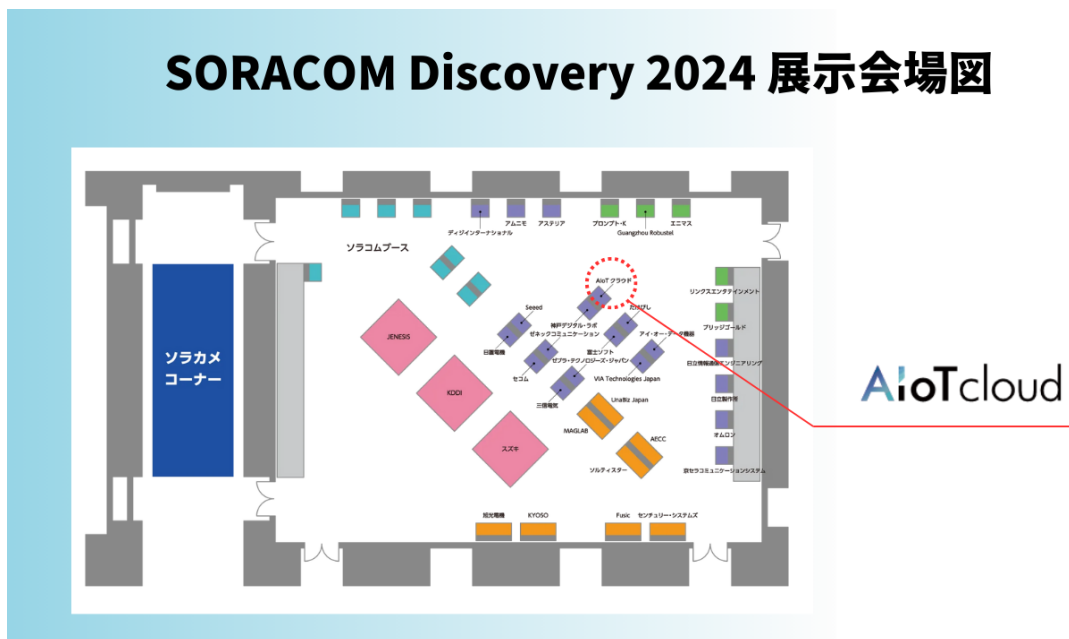
カメラによる各種メーターやランプの読み取りがどのように行われ、そのデータが管理サービス上でどのように表示されるかを実際にご覧いただけます。データの視覚化により、巡回点検業務のみならず管理業務も軽減される様子を体感いただけます。

3. 固定カメラとスマホカメラによるハイブリッド点検の特長の紹介

固定カメラとスマホカメラを組み合わせたハイブリッド利用の特長や利点について解説します。柔軟性と低コストを兼ね備えているので、さまざまな現場のニーズに合わせて導入いただけます。

4. 各業界・業種における具体的な用途事例の紹介

各業界・業種における適用例とその効果などについて具体的な事例を紹介しますので、自社の課題解決やヒントにつながります。



<メイン会場>東京ミッドタウン六本木 東京ミッドタウン・ホール（ミッドタウン・イーストB1F）

● SORACOMおよびソラカメは、株式会社ソラコムまたはその関連会社の商標または登録商標です。

株式会社AIoTクラウドに関する情報は、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.aiotcloud.co.jp/>

『WIZIoT（ウィジオ）遠隔監視』サービスに関する情報は、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://iot.aiotcloud.co.jp/rms/>